

ダイジェスト版

中央大学理工学部電気電子情報通信工学科同窓会

同窓会々誌

**コロナ禍の中
オリンピックは開幕されました**

開会式に1824機のドローンが東京の空を舞う



※各記事の詳細及び全文は、
[同窓会 HP](#) を参照してください。

2021年7月23日
飯塚祥子さん（会長の次男夫人）撮影

令和3年度同窓会総会・懇親会は中止

ごあいさつ



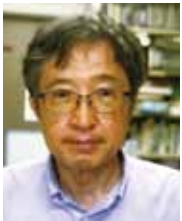
電気同窓会会長 昭和47年卒 飯塚 信市

会員の皆様、コロナ禍の中、いかにお過ごしでしょうか。

今年も、総会・懇親会は中止となりましたが、それでも、常任幹事会はなんとかリモートにて開催しており、このたび、同窓会誌第58号の発行にもなんとか漕ぎ着けました。どうぞ、コロナ禍にあっても、本学科教員並びに会員一同が元気に活動してい

る様子をご覧ください。

最後に、私事ですが、4期8年に亘り務めさせて頂きました本会の会長職を、本年11月末を以て退任させて頂くこととなりました。在任中、皆様に頂戴したご厚情につきましては、深く感謝すると共に、今後は、次期会長の下、1会員として、本会の発展に何某かの貢献ができれば幸甚に存じます。



電気電子情報通信工学科 及び工学専攻の近況報告

電気電子情報通信工学科
教授 橋本 秀紀

2021年度の学科主任の橋本秀紀です。今年度は、庄司学科副主任（大学院主任）、村上庶務の体制で学科運営を行っております。電気電子情報通信工学科同窓会の皆様には、常日頃学科運営に関しましてご協力ご支援を賜り有難うございます。

さて、教職員の異動ですが、昨

年度は教育技術員の小林進さんと杉本諒さんが退職され新たな道に進まれています。今年度からは、河野行雄教授、坂本康輔助教、中込亮教育技術員が着任されています。現状は、教員が16名、教育技術員が5名、室員が1名の構成です。教員の一覧を下記に記載いたします。

2021年度教員と専門分野

河野 行雄	教授	(テラヘルツ・光工学、画像センシング、物性)
國井 康晴	教授	(宇宙ロボット、テレロボティクス、バーチャルリアリティ)
小林 一哉	教授	(電磁波論)
庄司 一郎	教授	(レーザ、非線形光学)
白井 宏	教授	(電波工学)
田村 裕	教授	(ネットワーク工学)
橋本 秀紀	教授	(制御工学、ロボティクス、空間知能化、電力システム、遊びとロボット)
村上 慎吾	教授	(システムバイオロジー)
山村 清隆	教授	(情報数理工学)
久保田 彰	准教授	(信号・画像処理、情報通信)
松永 真理子	准教授	(界面科学、ナノ/マイクロ材料科学、電気化学)
諸麥 俊司	准教授	(生体工学、医工学、福祉工学)
吉田 昭太郎	助教	(有機・バイオエレクトロニクス、マイクロナノマシン工学、生体組織工学)
坂本 康輔	助教	(ロボティクス、テラメカニクス)
長坂 崇史	助教	(電磁波工学)
長津 裕己	助教	(制御工学、ロボティクス、空間知能化、ハプティクス)

【新任教員のご紹介】

3名の新任教員の方々からご挨拶をいただきました。

河野 行雄 教授

坂本 康輔 助教

中込 亮 教育技術員

【特別寄稿】

『教育技術員の任期を終えて』

小林 進さん(元教育技術員)

【一般投稿】

『コロナ禍での学び』

『アフターコロナに思うこと』

『コロナ禍でのオリンピックを終えて』

上記テーマにて様々な世代の様々なお立場の方々から自由に投稿していただきました。

菱沼 一夫さん(昭和39年卒)

岩瀬 暢男さん(昭和43年卒)

田口 昭夫さん(昭和41年卒)

仲摩 俊男さん(昭和57年卒)

小林 誠さん(昭和57年卒)

辻 正吾さん(昭和57年卒)

金子 美博さん(昭和63年卒)

会員からのお便り

(返信葉書にて近況、コメントをお寄せいただいた皆さまです)

川喜田良行さん(昭和31年卒)
青木 義雄さん(昭和32年卒)
塚原 達雄さん(昭和34年卒)
新開 盛治さん(昭和35年卒)
田伏 良雄さん(昭和35年卒)
齊藤 榮喜さん(昭和39年卒)
門原 健男さん(昭和40年卒)
小川 一雄さん(昭和41年卒)
富田 紘志さん(昭和41年卒)
橋本 正樹さん(昭和41年卒)
柳下 敏男さん(昭和41年卒)

秋田 隆史さん(昭和42年卒)
栗原 董光さん(昭和42年卒)
今村 雅明さん(昭和43年卒)
中村 雅喜さん(昭和43年卒)
保坂 早苗さん(昭和45年卒)
飯塚 信市さん(昭和47年卒)
四方田淳一さん(昭和49年卒)
小林 進 さん(昭和53年卒)
松岡 久雄さん(昭和56年卒)
橋本 雄一さん(昭和58年卒)
齋藤 豊 さん(昭和59年卒)

金子 美博さん(昭和63年卒)
倉島 典秀さん(平成4年卒)
横田 和長さん(平成6年卒)
瀬田 英太郎さん(平成7年卒)
松下 孝太郎さん(平成8年修士修了)
大澤 淳真さん(平成12年卒)
高橋 寛治さん(平成12年卒)
伊左次 優太さん(平成23年卒)
福田雄太郎さん(平成24年卒)
今後も皆様からのお便りを
お待ちしております!!

令和2(2020)年度同窓会支援金納付状況のご報告

同窓会支援金につきましては平成29年10月に新設させて頂きました。同窓会の貴重な財源となっております。令和2年度は26万円余りでした。以下に納付状況をご報告すると共に、併せて感謝申し上げます。

なお、ご納付頂きました方の氏名ですが希望者には、匿名として(ホームページも)掲載させて頂きますので、その旨を納付時に記載して下さい。(以下、ご芳名は納付順、敬称略)

1. 集計報告 (金額には、●1の会員再登録費も含む。)

①申込総口数: 41口 ②申込総人数: 41人 (①②とも複数回の方は、そのままカウント)

③申込金額計: 265,000円 ④手数料控除後収入金額計: 258,912円

2. 令和2年度同窓会支援金納付者ご芳名 (複数回の方はそのまま記載)

中村克彦、柳下敏男、飯塚信市、藤井 隆、柳下敏男、衣山真二、柳下敏男、藤井 隆、河西宣良、飯塚信市、北澤真喜男、井上太郎、池田侑弥、岩瀬暢男、青木義雄、重富朝暉、保坂早苗、塚原達雄、原田利一、福田 清、船橋 武、渡部一雄、平井正人、渡辺 聰、福田雄太郎、栗原董光、輪田修二、野本 勉、橋本正樹、門原健男、柳楽光廣、中村保徳、菅原正人、蓮村 茂、匿名、横田和長、奥畑達也、金子美博、匿名、瀬田英太郎、後藤裕弘

●1 会員再登録費 会員で昭和年代卒の方が、正会員として納付する5,000円

福田洋之: 昭和63年学卒、平成2年院了

●2 入会・終身会費、同窓会支援金、寄付金等の金額及び納付先口座のご案内

入会・終身会費: 10,000円

同窓会支援金: 原則として3,000円ですが、金額にかかわらずいくらでも承ります。

寄 付 金: 任意

会誌のバックナンバーをホームページに掲載しています

中央大学 電気電子情報通信工学科同窓会 公式ホームページ <http://elect-chuo.com/>

TOPメニュー「会員の皆さまへ」→ 会誌バックナンバ

* ID とパスワードが必要です

パスワードは会誌をお送りした会員の方に提供しております。会員以外の方の利用はお断りいたします。入会されてご利用ください。

訃 報

前号(57号)以降ご連絡がありました方々です。

ご冥福をお祈りいたします。

藤田 彰久 さん (令和2年2月逝去、昭和49年卒)

森竹 広安 さん (令和2年4月逝去、昭和37年卒)

宮崎 真由美 さん (令和2年9月逝去、平成2年卒)

千葉 修 さん (令和2年12月逝去、昭和35年卒)

矢野 貴啓 さん (令和2年12月逝去、平成10年卒)

平成12年修士修了)

同窓会新会員のご紹介

★入会された方々のお名前（2020年8月1日～2021年7月31日現在、入会順）

●学部卒業生

三村 瞭太さん(令和3年3月卒)、小粥 和貴さん(令和3年3月卒)、兼田 一希さん(令和3年3月卒)、
中島 保さん(昭和52年3月卒)

●研究科修了生

福田 洋之さん(平成2年3月修了、白井研究室)、須藤 大貴さん(令和3年3月修了、諸麥研究室)、
NGUYEN NAM KHANH さん(令和3年3月博士、白井研究室)

●在学生

庄司 真彬さん(令和2年4月入学)、片山 紘一郎さん(令和3年4月入学)、村上 幸平さん(令和3年4月入学)、
青田 康弘さん(令和3年4月入学)、宮西 和紀さん(令和3年4月入学)、桑名 流空さん(令和3年4月入学)、
石川 剛旭さん(令和3年4月入学)

コロナ禍の卒業式に参列して



▲
2021年3月24日(水)の学科卒業式
(5号館5533号室)にて祝辞を述べる
飯塚会長

理工学部・卒業式 ▶

撮影者：柳下 敏男
(昭和41年卒)

昨年2020年3月の卒業式、4月の入学式は、残念ながら中止せざるを得ませんでした。本年2021年3月の卒業式と4月の入学式は、コロナ禍の状況下ではありましたが、教職員の皆様のご努力により、感染防止策を施しかつ出席者を限定して挙行することができました。

入学生及び卒業生の皆さんには、心より祝福を申し上げます。



中央大学理工学部電気電子情報通信工学科同窓会 会誌第58号ダイジェスト版

発行所：中央大学理工学部電気電子情報通信工学科同窓会

〒112-8551 東京都文京区春日1丁目13番27号 FAX：(03) 3817-1847

URL → <http://www.elect-chuo.com/>

中大電気同窓会

検索

発行日：2021年10月31日 編集・発行人：飯塚 信市